

肉豚の屠殺適期に関する試験

坂井 穰
(長崎総合農林センター)

SAKAI, U.

Experiment on Optimum Stage of Slaughtering in Growing
Finishing Swine

従来の中型種であるヨークシャー種、パークシャー種については皮下脂肪の厚さに応じて、適宜80~90kgで、屠殺するのがすでに常識のようである。ところがランドレース種、大ヨークシャー種などの大型種が導入されて以来、これらの交雑種の利用が増加するすう勢にあるが、これらはヨークシャー種、パークシャー種に比較して発育が早いので、90kgで屠殺したのでは肉の熟度が不足するといわれており、飼料要求率、肉質などからみた飼養経済上有利な屠殺時期の確立が広く一般から要請されているため、大型種を交配した1代雑種について試験を行なったので、その結果について報告する。

1. 試験方法

供試豚は当場産1代雑種(YL)の同腹の子豚を表1に示すとおり、80kg区、90kg区、100kg区の3区に区分し、1豚房(1.7m×2.7m)広さに2頭宛収容した。飼料給与は1日3回等量に分与し、試験期間中8~9月間は1日に午前と午後それぞれ1回豚房を水洗した。試験飼料は豚産肉能力検定用飼料を表2に示すとおり与えた。

2. 試験成績

(1) 発育成績および飼料消費を一括すれば表3~

表5に示すとおりである。

表3-1

発 育 成 績

区 分	供試豚数	性	試験開始時		50 Kg 迄 の生後日数	各区試験終了時		試験開始 から50 Kg までの期間
			日 令	体 重		日 令	体 重	
80 Kg と 殺 区	41 ~ 19	♂	69 日	20.2 Kg	130 日	174 日	80.2 Kg	61 日
	41 ~ 24	♀	71	20.0	132	172	80.0	61
	平均		70	20.1	131	173	80.1	61
90 Kg と 殺 区	41 ~ 22	♂	70	20.2	132	187	90.3	62
	41 ~ 27	♀	72	20.0	129	190	90.1	62
	平均		71	20.1	131	189	90.2	62
100 Kg と 殺 区	41 ~ 20	♂	69	20.1	129	204	101.0	60
	41 ~ 25	♀	69	20.1	130	206	105.0	61
	平均		69	20.1	130	205	102.0	61

表 1 供 試 豚

区 分	供試豚数	性	生年月日	品 種	産 地
80 Kg と 殺 区	41 ~ 19	♂	S.41.6.6	Y×L	当場
	41 ~ 24	♀	〃	〃	〃
90 Kg と 殺 区	41 ~ 22	♂	〃	〃	〃
	41 ~ 27	♀	〃	〃	〃
100 Kg と 殺 区	41 ~ 20	♂	〃	〃	〃
	41 ~ 25	♀	〃	〃	〃

注) 試験期間 S.41.8.16~12.27

表 2 試 験 飼 料 給 与 量

前 期 (20 ~ 50 Kg)		後 期 (50 ~ 100 Kg)	
体 重	給与量	体 重	給与量
以上	未 満	以上	未 満
(風乾量)		(風乾量)	
20 Kg ~ 22 Kg	1.2 Kg	50 Kg ~ 53 Kg	2.4 Kg
22 ~ 24	1.3	53 ~ 56	2.5
24 ~ 26	1.4	56 ~ 59	2.6
26 ~ 29	1.5	59 ~ 62	2.7
29 ~ 32	1.6	62 ~ 65	2.8
32 ~ 35	1.7	65 ~ 68	2.9
35 ~ 38	1.8	68 ~ 71	3.0
38 ~ 41	1.9	71 ~ 76	3.1
41 ~ 44	2.0	76 ~ 81	3.2
44 ~ 47	2.1	81 ~ 86	3.3
47 ~ 50	2.2	86 ~ 90	3.4
		90 ~ 95	3.5
		95 ~ 100	3.6

表 3-2 発 育 成 績

区 分	50Kg以後終了時までの期間			1 日 平 均 増 体 量				
	50~80 Kg 期間	50~90 Kg 期間	50~100 Kg 期間	開始から ~50 Kg	50~80 Kg まで	50~90 Kg まで	50~100 Kg まで	開始時 ~ 終了時まで
80 Kg と 殺 区	44 日	— 日	— 日	492 g	682 g	— g	— g	571 g
	40	—	—	492	750	—	—	594
	42	—	—	492	716	—	—	583
90 Kg と 殺 区	—	55	—	484	—	718	—	598
	—	61	—	484	—	656	—	569
	—	58	—	484	—	637	—	584
100 Kg と 殺 区	—	—	75	500	—	—	667	593
	—	—	76	492	—	—	658	584
	—	—	76	496	—	—	613	589

表 4 飼 料 の 消 費 量

区 分	20 ~ 50 Kg		50 ~ 80 Kg		50 ~ 90 Kg		50 ~ 100 Kg		開始時から終了時	
	総 量	1Kg増体所要量	総 量	1Kg増体所要量	総 量	1Kg増体所要量	総 量	1Kg増体所要量	総 量	1Kg増体所要量
80 Kg と 殺 区	94.85	3.16	112.35	3.74	—	—	—	—	207.20	3.46
	92.10	3.07	114.30	3.81	—	—	—	—	206.40	3.44
	93.47	3.12	113.33	3.77	—	—	—	—	206.80	3.45
90 Kg と 殺 区	93.47	3.11	—	—	150.50	3.76	—	—	243.90	3.48
	95.00	3.16	—	—	152.00	3.80	—	—	247.00	3.55
	94.21	3.14	—	—	151.30	3.78	—	—	245.46	3.51
100 Kg と 殺 区	89.55	2.99	—	—	—	—	204.40	4.09	293.95	3.67
	93.50	3.12	—	—	—	—	205.00	4.10	298.50	3.73
	91.53	3.06	—	—	—	—	204.70	4.10	296.25	3.70

表 5-1 と 体 成 績

区 分	供試豚 匹	性	絶食体重	枝肉重量	枝肉歩留	と体長	と体巾	第II背腰長
80 Kg と 殺 区	41 ~ 19	♂	72.7 Kg	51.0 Kg	70.2 %	89.0 cm	32.5 cm	63.5 cm
	41 ~ 24	♀	74.6	53.0	71.0	94.0	33.0	65.0
	平均		73.7	52.0	70.6	91.5	32.8	64.3
90 Kg と 殺 区	41 ~ 22	♂	85.0	62.7	73.7	93.0	35.6	68.0
	41 ~ 27	♀	86.8	62.2	71.6	96.0	33.0	68.5
	平均		85.9	62.5	72.7	94.5	34.3	68.3
100 Kg と 殺 区	41 ~ 20	♂	94.5	68.4	72.3	98.5	35.0	68.5
	41 ~ 25	♀	94.0	68.5	73.9	94.0	36.5	68.5
	平均		94.3	68.5	73.1	96.3	35.8	68.5

表 5-2 と 体 成 績

区 分	枝肉重量に対する大割肉片重				皮下脂肪の厚さ				ロース	
	肩	ロース	バラ	ハム	肩	背	腰	三部平均	長さ	断面積
80 Kg と 殺 区	33.7 %	19.3 %	17.5 %	29.5 %	3.5 cm	2.3 cm	3.6 cm	3.1 cm	50.8 cm	15.2 cm ²
	32.7	20.0	18.0	29.3	3.4	2.5	3.7	3.2	51.3	15.1
	33.2	19.6	17.8	29.4	3.5	2.4	3.7	3.2	51.1	15.2
90 Kg と 殺 区	31.4	21.2	16.0	31.4	3.6	2.4	3.6	3.2	52.8	16.0
	30.8	21.8	16.4	31.0	3.5	2.5	3.5	3.2	53.7	16.2
	31.1	21.5	16.2	31.2	3.6	2.5	3.6	3.2	53.3	16.1
100 Kg と 殺 区	32.8	20.4	18.3	28.5	3.7	3.4	4.0	3.7	54.0	16.0
	31.1	20.0	17.8	31.1	3.9	3.3	3.8	3.7	53.5	16.3
	32.0	20.2	18.0	29.8	3.8	3.4	3.9	3.7	53.8	16.2

(2) 肉質および脂肪の品質は表6のとおりである。

表6 肉質および脂肪の品質

区 分	肉 質						脂 肪 の 品 質			
	色	光 沢	しまり	水分	脂肪割合	ねばり	色	硬 さ	しまり	ねばり
80Kg と殺区	卍	卍	卍	卍	卍	+	卍	卍	卍	卍
90Kg と殺区	卍	卍	卍	卍	卍	卍	卍	卍	卍	卍
100Kg と殺区	卍	卍	卍	卍	卍	卍	卍	卍	卍	卍

注) 極上 普通 不良 +

(3) 経済性は下図のとおりである。

80kg区	(所要日数)	173日
	(飼料費)	7,238円 (206.8kg, 単価35円)
	(枝肉価格)	14,040円 (枝肉52kg, 単価270円)
90kg区	(所要日数)	189日
	(飼料費)	8,593円 (245.5kg, 単価35円)
	(枝肉価格)	17,500円 (枝肉62.5kg, 単価280円)
100kg区	(所要日数)	205日
	(飼料費)	10,567円 (296.2kg, 単価35円)
	(枝肉価格)	17,940円 (枝肉69kg, 単価260円)

3. 要 約

(1) 発育では80kg区、90kg区には殆んど差は認められなかったが、100kg区においてやや後期に発育の鈍さが認められた。

(2) 屠体成績では、概して体重の増加にともない肉質良好さがうかがえる。枝肉歩留では100kg、90kg、80kg区の順に良く、又枝肉大割肉片(4分割)

の重量比では90kg>100kg>80kg区の順によく、皮下脂肪の厚さでは90kg区<80kg区<100kg区の順に よくなっている。

以上のような観点からY種を母体として、これにLの雄を交配した1代雑種の段階では、従来のY又はB種の屠殺適期に準じた90kg前後が適期と思われる。

